

2020年8月12日
ソフトバンク株式会社
日本コンピュータビジョン株式会社
順天堂大学

AI 温度検知ソリューションを順天堂大学へ納入

ソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮内 謙、以下「ソフトバンク」）と、ソフトバンクの子会社である日本コンピュータビジョン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：アンドリュー・シュワベッカー、以下「JCV」）は、AI 温度検知ソリューション「SenseThunder（センス・サンダー）」を、順天堂大学（所在地：東京都文京区、学長：新井 一）に納入しましたのでお知らせします。

「SenseThunder」は、AI（人工知能）を活用した顔認識技術と赤外線カメラを使い、マスクを着用したままでも対象者の温度を所要時間 0.5 秒で測定し、発熱の疑いがある方を検知できるソリューションです。JCV が開発と提供を、ソフトバンクが今回の販売と導入支援を行っています。

今回は、「SenseThunder」のラインアップのうち、コンパクトモデルである「SenseThunder-Mini（センス・サンダー・ミニ）」を順天堂大学に納入しました。「SenseThunder-Mini」は所要時間 0.5 秒で、 ± 0.4 度の精度で温度検知が可能です。また、最適化されたアルゴリズムにより、マスクや眼鏡を着用したままでもスピーディーな測定を実現します。現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、国内の官公庁や病院、企業での利用が広がっています。

順天堂大学は、学生が授業や研究活動、課外活動で安全にキャンパスを利用できるよう、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じています。この一環として、基幹キャンパスである本郷・お茶の水キャンパス（センチュリータワー、A 棟、第 2 教育棟、第 3 教育棟、御茶の水センタービル、診療放射線学科実習棟）に「SenseThunder-Mini」を計 8 台導入しました。

※ 今回の設置において、個人情報や画像データは一切取得しません。



順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス センチュリータワーに設置された「SenseThunder-Mini」

ソリューションの詳細および法人のお客さまからの問い合わせ先

https://www.softbank.jp/biz/ai/face_thermal_imaging/



画面イメージ

- ※ 設置場所の環境などによって、理論値通りに計測できない場合があります。
- ※ 医療品医療機器法（薬機法）の定める体温計ではないため、医療診察では利用できません。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

順天堂大学 総務部 文書・広報課 Tel : 03-3813-3111 E-mail : pr@juntendo.ac.jp
担当：松浦・鈴木